



平成 19 年 11 月 22 日

各 位

会社名 株式会社 ニックス  
代表者名 代表取締役社長 青木伸一  
(コード番号：4243)  
問合せ先 取締役管理本部長 先本孝志  
(電話：045-221-2001)

(訂正)「平成 19 年 9 月期決算短信」の一部訂正について

平成 19 年 11 月 20 日に開示いたしました「平成 19 年 9 月期決算短信」の一部に誤りがありましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

『訂正箇所』 37 ページ 連結財務諸表 (7) 連結財務諸表に関する注記事項 (退職給付関係)

(訂正前)

(退職給付関係)

前連結会計年度 (自 平成17年10月 1日 至 平成18年 9月30日)	当連結会計年度 (自 平成18年10月 1日 至 平成19年 9月30日)
1 採用している退職給付制度の概要 退職金規程に基づく退職一時金及び適格年金制度のほか、東日本プラスチック厚生年金基金に加入しております。	1 採用している退職給付制度の概要 <hr/> <hr/>
2 退職給付債務に関する事項 退職給付債務 373,365 千円 年金資産 91,349 千円 <hr/> 退職給付引当金 282,015 千円  なお、退職給付債務の算定に当たり、簡便法(自己都合退職による期末要支給額の 100%を退職給付債務とする方法)を採用しております。	2 退職給付債務に関する事項 退職給付債務 224,098千円 年金資産 90,151千円 <hr/> 退職給付引当金 133,947千円  同左
3 退職給付費用に関する事項 勤務費用 101,385 千円 <hr/> 退職給付費用 101,385 千円  なお、簡便法を採用しているため、勤務費用を退職給付費用として記載しております。	3 退職給付費用に関する事項 勤務費用 58,496千円 <hr/> 退職給付費用 58,496千円  同左
4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項 当社は、退職給付債務の算定に当たり、簡便法(自己都合退職による期末要支給額の 100%を退職給付債務とする方法)を採用しており、期末自己都合要支給額を退職給付債務としております。	4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項 同左

(訂正後)

(退職給付関係)

前連結会計年度 (自 平成17年10月 1日 至 平成18年 9月30日)	当連結会計年度 (自 平成18年10月 1日 至 平成19年 9月30日)																		
<p>1 採用している退職給付制度の概要 退職金規程に基づく退職一時金及び適格年金制度のほか、東日本プラスチック厚生年金基金に加入しております。</p> <p>2 退職給付債務に関する事項</p> <table data-bbox="252 703 804 808"><tr><td>退職給付債務</td><td>373,365 千円</td></tr><tr><td>年金資産</td><td>91,349 千円</td></tr><tr><td>退職給付引当金</td><td>282,015 千円</td></tr></table> <p>なお、退職給付債務の算定に当たり、簡便法(自己都合退職による期末要支給額の100%を退職給付債務とする方法)を採用しております。</p> <p>3 退職給付費用に関する事項</p> <table data-bbox="252 1016 804 1088"><tr><td>勤務費用</td><td>101,385 千円</td></tr><tr><td>退職給付費用</td><td>101,385 千円</td></tr></table> <p>なお、簡便法を採用しているため、勤務費用を退職給付費用として記載しております。</p> <p>4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項 当社は、退職給付債務の算定に当たり、簡便法(自己都合退職による期末要支給額の100%を退職給付債務とする方法)を採用しており、期末自己都合要支給額を退職給付債務としております。</p>	退職給付債務	373,365 千円	年金資産	91,349 千円	退職給付引当金	282,015 千円	勤務費用	101,385 千円	退職給付費用	101,385 千円	<p>1 採用している退職給付制度の概要 <u>当社は退職金規程にもとづく退職一時金及び適格年金制度のほか、東日本プラスチック厚生年金基金に加入していましたが、平成18年10月に適格年金制度から確定拠出年金制度へと移行いたしました。また、平成19年3月31日をもって東日本プラスチック厚生年金基金を任意脱退いたしました。</u></p> <p>2 退職給付債務に関する事項</p> <table data-bbox="879 703 1431 775"><tr><td>退職給付債務</td><td>133,947千円</td></tr><tr><td>退職給付引当金</td><td>133,947千円</td></tr></table> <p>同左</p> <p>3 退職給付費用に関する事項</p> <table data-bbox="879 1016 1431 1088"><tr><td>勤務費用</td><td>59,819千円</td></tr><tr><td>退職給付費用</td><td>59,819千円</td></tr></table> <p><u>(注) 当連結会計年度においては、上記退職給付費用以外に、厚生年金基金制度から脱退することに伴う特別掛金78,936千円を特別損失に「厚生年金基金脱退損」として計上しております。</u></p> <p>同左</p> <p>4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項 同左</p>	退職給付債務	133,947千円	退職給付引当金	133,947千円	勤務費用	59,819千円	退職給付費用	59,819千円
退職給付債務	373,365 千円																		
年金資産	91,349 千円																		
退職給付引当金	282,015 千円																		
勤務費用	101,385 千円																		
退職給付費用	101,385 千円																		
退職給付債務	133,947千円																		
退職給付引当金	133,947千円																		
勤務費用	59,819千円																		
退職給付費用	59,819千円																		

以 上